新しい建築のカタチ

COMPANY PROFILE

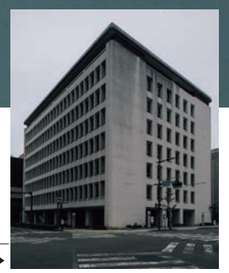
会社概要

会社名	株式会社 濱﨑組	
所在地	本社	愛媛県松山市和泉北 1 丁目 13 番 39 号 TEL: 089-946-1811
	支店	香川県高松市松縄町 1111 番地 10 TEL: 087-865-2525
	東京オフィス	東京都港区芝 5-1-12 MA ビル芝 5 階
代表者	代表取締役社長　濵﨑 信	
設立	昭和 39 年 2 月 1 日	
資本金	4,300 万円	
関連企業	はまさきホールディングス株式会社 TOAHOME 株式会社 濱産業株式会社	
建設業許可	建築工事業　国土交通大臣許可 (特 -7) 第 9608 号 左官工事業　国土交通大臣許可 (般 -7) 第 9608 号 土木工事業他　国土交通大臣許可 (特 -7) 第 9608 号	
URL	https://www.hamasakigumi.co.jp/	

発行：2026 年 10 月

表紙・裏表紙使用画像について

1966 年に竣工した伊予銀行本店別館、建物内階段裏の濱﨑組が手がけた左官仕上げの画像。
建て替えのための解体前、2025 年に撮影した画像です。
当時仕上げたその壁は、時を経て尚美しく、手仕事の可能性を再認識させてくれました。



旧伊予銀行本店別館外観▶

株式会社 濱﨑組

Philosophy

企業理念

人・環境・未来を育み、本物を追求する。

Mission
果たすべき使命

- 働き易い職場環境を作り社員を幸せにする会社
- 信用を積み重ね、信頼を得る誠実な会社
- 技術者と技能者の融合により建設の理想を追求する会社
- 雇用・育成・継承を継続し、日本のものづくりを人づくりで支える会社
- 環境に配慮した先進的なものづくりで持続可能な社会を実現する会社

Vision
実現したい未来

- 社会に貢献できる人材を育成し、建設業で働く人の社会的地位を向上させる
- 世の中が求めるサービスを独自性ある仕組みで提供する
- 私たちの技術技能で地域を活性化させ、日本を元気にする
- 働く人を心身共に豊かにし、共に成長する
- ものづくりにおける SDGS に挑戦し、新たな世代への社会的責任を果たす

Value
約束する価値・
独自の強み

お客様　期待を超えるものづくりをワンストップでお応えします
　　健全経営により長期的で安定的な施工をお約束します
　　常に改善改革を行い、人材育成と品質向上に取り組みます
業者様　共に繁栄・尊重・高め合い、永く良好なパートナーシップを醸成します
社　員　将来性を示し、誠実・挑戦・貢献により安心して長く働ける環境を約束します

Spirit
大切にすべき精神

誠　実　言葉と行動に責任を持ち信頼を築く
挑　戦　人が挑戦をためらう先にこそ道は拓ける
貢　献　自利利他円満の精神を持つ

Slogan
スローガン

本物追求

経営理念

継続と変革に挑み、明日の価値観を塗りかえる。

Top Message



株式会社濱﨑組は、「技能工である職人の社会的地位を向上させる」という創業者の想いのもと 1964年に左官工事の専門工事業者として設立されました。
その想いは意志となり、60 年以上経過した今でも企業理念として受け継がれています。
私たちは理念実現に向け、人材育成と建設技能工の内製化に強いこだわりを持って取り組んでいます。
会社設立当初より継続している新卒者採用と教育は、左官工事の専門工事業者から大工工事・内装工事・外断熱工事へと専門工事業種を拡充し、さらに建築一式工事や不動産コンサルなど幅広い建設ニーズに応えられる原動力となっています。
昭和・平成・令和と時代の移ろいの中で、続けることの難しさ、変わり続けることの難しさを理解しているからこそ「育む」という本質的な価値を追求し、私たちだからこそ成し得る技術によって、新たな建設のカタチに挑戦してまいります。

株式会社 濱﨑組
代表取締役社長 **濵﨑 信**



History

育成、変革、挑戦の歴史。

1954 創業

1964 株式会社 濱﨑組設立　左官工事の建設業許可取得

1965 技能研修生制度を考案し新規学卒者の採用開始

1973 高松営業所開設

1982 第19回技能五輪全国大会/島根 三好 節生/準優勝

1989 グループ会社、濱産業株式会社を設立



創業者・濵﨑 信雄

1989 初代技能研修施設を整備

1992 高松営業所を高松支店への昇格

高松支店独身寮「グローイングはまゆうV」建設

安全優良賞受賞（愛媛労働基準局長）

専門工事業者初受賞



技能研修施設を整備

1993 技能工育成を目的とし技能開発委員会を発足

1994 ２代目技能研修施設を整備

第30回全国左官技能競技大会/横浜 植木 美一/4位

1996 濵﨑 増司 代表取締役社長に就任

３代目技能研修施設を整備

第34回技能五輪全国大会/島根 竹本 博彦/5位



技能開発委員会を発足

2003 第41回技能五輪全国大会/新潟 黒川 達也

2005 特定建設工事業の建設業許可取得

2006 東亜ホーム株式会社をグループ会社化

2009 富士教育訓練センターへ定期派遣開始

2010 建設業許可を17職種に拡大

外断熱工法の施工を開始



外断熱工事開始

2015 本社倉庫棟竣工

左官技能士総数100名突破

2016 本社新社屋・４代目技能研修センター竣工

2017 松山共同高等職業訓練校和泉分校として認可

2018 経済産業省より地域未来牽引企業に選定

2019 第57回技能五輪全国大会/愛知

吉村 静流/金賞受賞・グランプリ

木造大工育成開始



地域未来牽引企業に選定

2022 国土交通省 建設人材育成優良企業表彰 優秀賞受賞

（全国20社/四国1社）

新人材育成「あしたを、仕上げる。project」始動

第60回技能五輪全国大会/千葉 奥川 萌絵



建設人材育成優良企業表彰

2024 濱産業㈱ を はまさきホールディングス㈱ へ名称変更し

ホールディングスを組成

濱産業㈱ を設立

㈱濱﨑組東京オフィス開設

2025 濵﨑 信 代表取締役社長に就任

富士教育訓練センター派遣者延べ300名突破



富士教育訓練センター派遣者
延べ 300 人突破

㈱エヌ・シー・エヌ：大規模木造建築ネットワークに加盟

Business

事業内容

技能者を直接雇用・育成し、
他の建設会社とは一線を画す「ものづくり」への姿勢を体系化。
不動産から専門工事まで、建築に関する幅広いニーズにお応えし、
「建設」のあるべき姿を追求しつづけています。

不動産コンサルティング

- 不動産有効活用
- 投資・事業用不動産の売買仲介
- 定期借家事業
- 開業・開店用地提供

建築

中規模・大規模建築

- RC 造（鉄筋コンクリート造）
- S 造（鉄骨造）
- 木造 耐震工法SE 構法
- 木造 在来工法

専門工事

- 左官
- 外断熱
- 大工
- 内装



私たちにできること
不動産コンサルティング

豊富な知識や見地と、想いに寄り添うサポートで解決策をご提供します。

地元企業ならではのコネクションを活かし、
お客様のニーズに合わせて各分野の専門家と連携し、
ワンストップでお客様の事業や資産を
未来につなぎます。



お客様のニーズ

- 不動産を売るか持つか迷っている
- 相続で揉めたくない
- 保有不動産の価値を知りたい
- 遊休地を有効活用したい
- 開業のために用地を探している

濱﨑組

弁護士　税理士　行政書士　不動産鑑定士　建築士　FP

不動産コンサルティング

- 不動産有効活用
- 相続・事業継承
- 定期借家事業
- 開業・開店用地提供
- 権利調整
- 投資・事業用不動産の売買仲介
- 資産組換え
- 新築住宅相談

不動産コンサルティングの流れ

1. ご相談
ビル・マンション・アパート・空地などに関する問題についてご相談ください。

2. 現状把握
所有資産・収益状況・権利関係などを整理し、課題を明確にします。

3. 調査・分析
各種調査（現地調査・近隣調査・関係各所調査・市場分析）を実施します。

4. 調査報告・基本方針の提案
調査後の、方向性をご提案いたします。

5. 土地有効活用案の作成
各専門分野との連携によりプランを作成します。（弁護士・税理士・建築士・不動産鑑定士・建築業者・行政書士・司法書士・FP など）

6. 事業実行
売却・購入・建替え・リニューアル・暫定利用など最適な資産活用を実行します。

不動産価値の向上と利益の最大化を図ります

マネジメント・コンサルティング事例



資産活用マネジメント

土地オーナー様のお悩み
・所有する土地をどう活用したらいいかわからない
・遊休土地を活用するか、売却するか迷っている
・相続税や固定資産税の負担を軽減したい

当社の解決策
提携する不動産業者、金融機関、税理士、土地家屋調査士など、各分野の専門家と連携。幅広いネットワークを活かし、最適な土地活用や売却方法をご提案しました。



新規出店プロジェクト

事業者様のお悩み
・新規出店を考えているが、土地が見つからない
・建築コストが分からず、計画が立てづらい
・所有する資産をどう活用したらよいのかわからない

当社の解決策
事業主様のご要望に合わせて土地を探し、地主様への交渉から、事務所・店舗の設計・建築・開業までを一貫してサポートしました。



クリニック開業プロジェクト

お医者様のお悩み
・開業までの流れが分からない
・開業にかかる予算が把握できず不安
・マーケティングや土地選びの相談先がない

当社の解決策
医療品卸会社の支援チームと連携し、準備から開業まで一貫サポート。医療マーケティング提案に加え、脱炭素建築や SE 構法の高耐震建物で安心の開業環境を整えました。

建築

ビル、工場、クリニック、商業施設、住宅
あらゆるニーズに対応。
長年にわたり自社で育成した職人の技が強みです。

RC 造（鉄筋コンクリート造）・S 造（鉄骨造）・木造耐震構造まで、
長年の実績で培った技術やノウハウを活かし、どのような構造でも施工対応しています。
安全かつ確かな施工で、お客様の期待を超えるものづくりに挑戦し続ける事が
私たちの「本物追求」です。

画像：2025 年 3 月　Taiyo 運輸建設 倉庫棟

建築
施工実績



RC 造（鉄筋コンクリート造）
モンテ・ルーチェ喜与町



S 造（鉄骨造）
愛媛信用金庫宮西支店



木造 耐震構法 SE 構法
おかざき皮膚科クリニック



木造 耐震構法 SE 構法
北さや眼科

Building the Future
建築のこれからを牽引する

建築に木を、都市に森を。

環境共生型木造建築

学校・クリニック・福祉施設・店舗・事務所などの中大規模建築。
いま、木造は持続可能な「環境性能」を備えた選択肢として注目されています。
濱﨑組は設計から施工までワンストップでサポートし、
耐震性、温熱性、デザイン性に優れた木造建築を実現します。

カーボンニュートラルを目指し、環境に優しい木造建築を高耐震で実現します

木の特徴を活かした建築で低炭素を実現し、カーボンニュートラルを目指します。地震などの自然災害の多い日本において安心いただけるよう、ＳＥ構法を用いて高耐震で設計自由度の高い木構造の普及に取り組んでいます。

国家資格をもつ技能者が多数在籍プロフェッショナルが施工

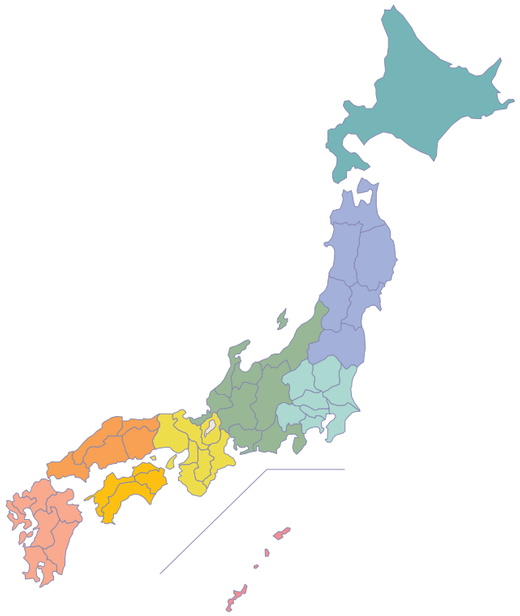
1964 年の創業より継続している新卒者採用と人材育成で、主任技術者（監督）と技能者（左官・大工等）が多数在籍。建築に必要な高度な専門知識と技術技能で本物追求のものづくりを提供します。

ワンストップでサポートお客様が必要なサービスを選択可能

- 事業者さまへ　土地の提案から設計・施工・アフターメンテナンスまで。
- 設計士さまへ　構造検討や耐火設計などの専門的なサービスを。
- ゼネコンさまへ　設計協力・施工まで。

木造建築は

- 温暖化防止に貢献します。
- 持続可能な未来をつくります。
- 快適で健康的な環境の形成に寄与します。



大規模木造建築ネットワーク

大規模木造建築ネットワークは、高い耐震性を持つSE構法を独自開発した「株式会社エヌ・シー・エヌ」が木造化の流れをより加速させることを目的として立ち上げた、全国 36 社の木造建築のプロフェッショナルが参画するネットワークです。事業者さまや設計者さま、ゼネコンの方々が木造建築に関して必要とするサービスを、グループ全体でサポート。大規模木造建築において、「安全」＝「SE 構法」で確保、「快適」＝「温熱計算」で確認、「安心」＝「瑕疵保証」で担保する、唯一のネットワークです。

- 安全　SE 構法
- 快適　温熱計算
- 安心　瑕疵保証

木造が選ばれる理由

耐震構法
SE構法

階高	6.0m
最大スパン	制限無し
最高高さ	30m
延べ面積	制限無し
階数	5 階建以下

環境性　耐震性　意匠性

SE 構法の特徴

木造がもたらす環境優位性を、高い耐震性能と豊かな意匠性で実現します



「耐震構法 SE 構法」は、株式会社エヌ・シー・エヌ（NCN）の登録商標です。
株式会社エヌ・シー・エヌは、東京証券取引所スタンダード市場 に上場しています。

多様な建築の可能性をひろげる

大スパン・大空間

大断面集成材や張弦梁をはじめとしたトラス構造を適材適所で用いることで、鉄骨造やRC造と同等の大空間を実現します。

耐火構造・準耐火構造

都市部や大型建築物で求められる耐火性能。SE構法は燃えしろ設計による準耐火構造や耐火構造にも対応しています。

曲線・多角形状

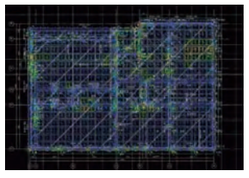
構造設計に直結したCAD/CAM システムにより、従来の木造建築では難易度の高かった複雑な曲線・多角形状を実現します。

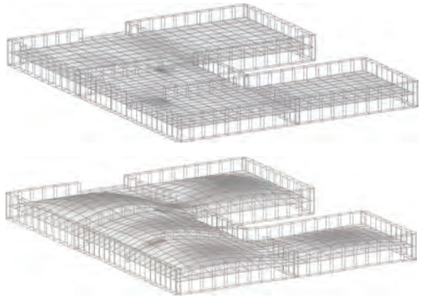
CLT

SE構法の技術を生かし、木質材料として注目される板材を直交に重ねたCLTにも対応。新たな木造建築を実現します。

数値に裏付けられた安全性、資産価値の高い建物

鉄骨造や RC 造と同様の構造計算（許容応力度計算）により、高い耐震性と安全性を確保。木造ならではの軽量性により基礎工事や工期を抑え、優れたコストパフォーマンスを実現します。また、脱炭素社会に貢献する環境配慮型資産としても評価されており、大空間設計による高い可変性で、用途変更やテナント入替にも柔軟に対応。将来的な事業環境の変化にも適応しやすく、建物の長寿命化と安定した資産価値の維持につながります。





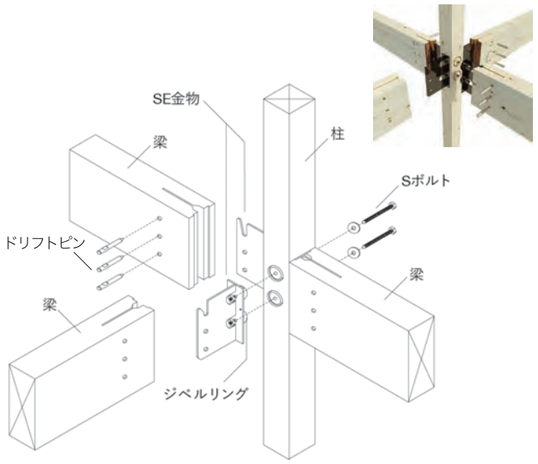
SE構法は、FEM解析（有限要素法）を用いて建物だけでなく基礎から構造計算を全棟で行います。地盤調査に基づく設計を採用し、地震や台風などの自然災害に耐えうる堅牢な建物を実現しています。

安全を叶える３つのポイント

1 地震から命を守るために
地震の際、最初に壊れる接合部を強化



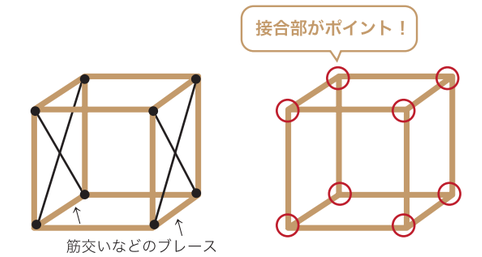
地震の際、最初に壊れるのが接合部。
SE構法は独自開発の「SE金物」と「Sボルト」によって強い接合部を実現し、耐震性を高めています。



空間の自由度を高めるラーメン構造

在来工法では、柱と梁の接合部を補強するために「筋交い」と呼ばれる部材が必要です。耐震性を高めようとすると筋交いの数が増え、それに伴って柱や壁も多くなり、空間設計に制約が生じやすくなります。

一方、SE構法は、柱と梁を剛接合（金物やボルトなどでがっちり固定）する「ラーメン構造」を採用しています。これにより、筋交いに頼らず構造材そのもので耐震性を確保できるため、柱や壁の少ない、自由度の高い開放的な空間づくりが可能になります。



断面欠損が少ない接合システム

在来工法における大きな弱点は、柱と梁の接合部にあります。木材同士を接合するために「ほぞ」と呼ばれる加工を施しますが、この加工により木材の断面が欠損し、強い力が加わると接合部から柱や梁が外れたり、折れたりする可能性があります。

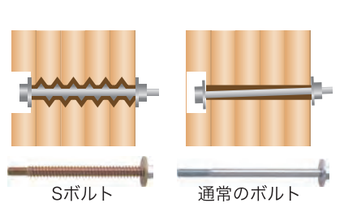
実際、地震時にはこの接合部が最初に壊れるケースが多く見られます。

こうした課題に対し、SE構法では断面欠損の少ない独自開発の「SE金物」を使用。木の持つしなやかさと金物の高い剛性を組み合わせることで、木造でありながら高い耐震性と安定性を備えた構造を実現しています。

接合強度の高い S ボルト

SE構法では、業界で初めて全棟に「Sボルト」と呼ばれる特殊なボルトを採用しています。従来の金物工法で課題とされていた接合部の強度不足を補うために、表面に凸凹の加工を施し、木材にねじ込むことで引張剛性が大きく向上。一般的なボルトと比較して約2倍の強度を持ち、経年変化によるゆるみや引き抜きにも高い耐性を発揮します。

このSボルトとSE金物を組み合わせることで、木造でありながら鉄骨造に匹敵するラーメン構造が実現されています。



※エヌ・シー・エヌ実験による引張り荷重の平均値。
1kNはおよそ100kg

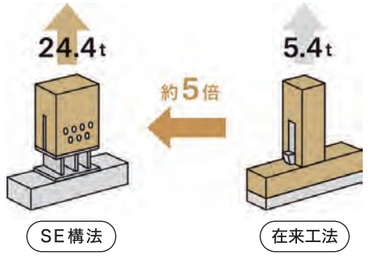


※資料：株式会社エヌ・シー・エヌより

引き抜き耐力をもつ柱脚

地震時によく見られるのが、横揺れによって柱が基礎や土台から引き抜かれ、建物が倒壊するケースです。たとえ基礎や土台が強くても、柱が抜けてしまえば耐震性は確保できません。SE構法では、主要な柱の直下に「柱脚金物」を設置し、高強度のアンカーボルトで基礎と柱を強固に固定。これにより、在来工法の最大5倍の引き抜き耐力を実現し、地震の横揺れに強い構造を可能にしています。



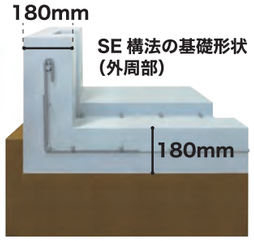




地面からの反力を受け止める耐圧版と水平、鉛直方向の力を受け止める基礎梁

建物や基礎の重さが地面にかかる力を「接地圧」といい、地面が支えられる力を「地耐力」といいます。建物が安全に建つためには、接地圧が地耐力を超えないことが重要です。SE構法では、基礎の接地圧と地耐力のバランスを計算し、地盤に適した安全な設計を行います。





※内部の基礎立上がり部は170mm

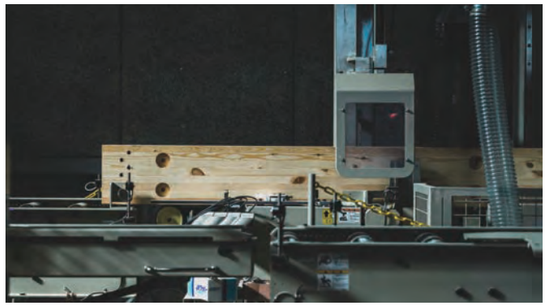


100 年後も同じ強度を持つ SE金物

SE金物は、緻密な構造計算に基づき設計され、耐久性にも優れています。カチオン電着塗装により、約600時間の塩水噴霧試験でも品質を維持。これは標準地域で約168年、塩害地域でも約100年相当の耐久性を示しています。

2 燃えしろ設計で火災にも強い 強度が確保された構造用集成材

SE構法では、強度が確保された構造用集成材を使用し、大開口を可能にする「耐力フレーム」を採用。
集成材は、安全性の高い「F☆☆☆☆」等級の材料。





SE構法の柱サイズ
・120x120mm（標準）
・170x170mm・120×240mm
・120x300mm・120×360mm



SE構法集成材120×240mm

日本農林規格（JAS）を満たした構造用集成材を使用しており、自然素材の無垢材に比べて強度のばらつきが少なく構造計算が正確に行えます。また、接着技術の進歩によってより高い耐久性能も持っています。

集成材とは、ひき板や小角材等を材料として、その繊維方向を平行にそろえて、厚さや幅、長さの方向に集成接着した木材のこと。

3 少ない壁で高い耐震性を叶える 繰り返しの地震に耐える壁の強度

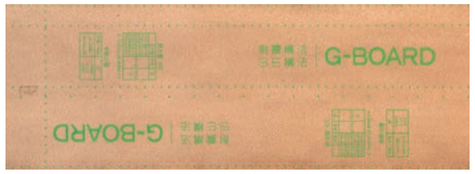
ラーメン構造と耐力壁のバランス設計により、コストパフォーマンスを最大化。強靭な接合部と耐力壁によって、日本の現存する木構造システムでもっとも壁の少ない開放的な構造が許された唯一の構法です。

壁倍率換算は 11.7 倍の「G-BOARD」

SE構法では、ほぼ100%木質廃棄物を原材料とした環境負荷軽減に貢献する構造用パーティクルボード「G-BOARD（ジー・ボード）」を開発、国の構造認定を取得しました。

地震や風の力に対して、どれだけ強いかを「壁倍率」という数字で表します。数字が大きいほど、強い壁ということです。たとえば、木造住宅のルールでは、ふつうの壁は「2.5倍」、両面にしっかり板を貼った壁でも「5倍」くらいの強さとされています。

G-BOARDは、非常に高い耐力をもつ耐力面材です。片面に貼るだけで「壁倍率11.7倍」、両面に貼れば「23.4倍」という、非常に高い強度を発揮します。これは、一般的な木造住宅に使われる壁材（片面で2.5倍、両面で5倍）と比べて、はるかに強い性能です。



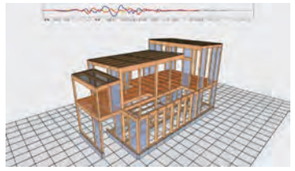


さらに、その性能を最大限に活かすために開発されたのが、「TN（ToughNail）釘」です。この専用釘を使うことでG－BOARDの特性を損なうことなく、地震の揺れに対する壁の変形を大きく抑え、建物全体の安全性をさらに高めます。

オプション

建築する前の大きな安心感 「SE構法耐震シミュレーション」

建築前に、現実に起こった地震のデータを元にした実測耐震シミュレーションを行えます。



専門工事｜大工



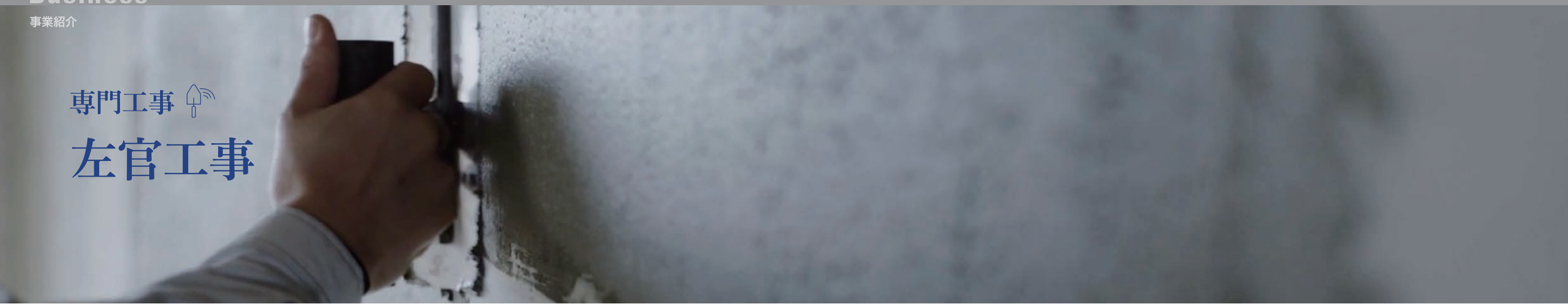
木造建築が持つ未来の可能性に、匠の技と若い力で挑戦し、地球環境に優しい社会の実現に貢献します。

環境負荷が少ない木造建築物の普及に大工技能は必要不可欠です。私たちは減少傾向にある大工を育成し、伝統技術を継承しながら最新の建築工法を積極的に取り入れ、耐震性、快適性を両立させた建造物を造ります。

これからの木造大工工事

従来の木造に求められる技量に加え、デジタル技術を活用した緻密な施工技術や環境意識の向上が求められています。建築士が設計し、施工管理技士が現場を統括、大工がその技術を正確に形にする。大工の施工技術があってこそ、耐震性や気密性などの建物の性能が確保されます。
設計から施工まで「本物追求」を目指す私たちが、一貫して行う体制が私たちの強みです。





専門工事

左官工事

卓越した技能と圧倒的な機動力でお客様のニーズに応え、期待を超える建物を創造し続けます。

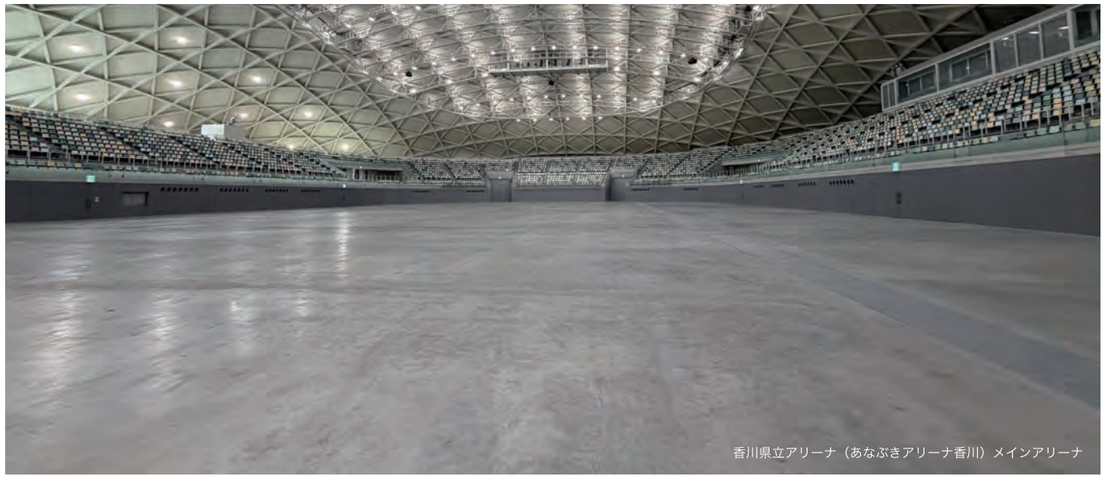
左官工事は、建物の構造的な機能を高めるだけでなく、建物の意匠を左右する最後の仕上げとして、美しく高品質な空間の印象を決定づける重要な役割を担います。

私たちは創業以来60年以上にわたり培ってきた技能と人材育成により、全国的にも稀有な規模の技能士集団（※1左官技能者数130名、国家資格保有者延べ人数168名）として、建築工事全般で必要とされる左官工事に幅広く対応しています。分業化やアウトソーシングが主流の時代に、あえて内製化と自社施工に強いこだわりを持ち、その圧倒的な機動力によって瀬戸内エリアを主な商圏として、大規模な新築プロジェクトから戸建住宅までお客様のニーズに柔軟にお応えします。

（※1）2026年4月



四国４県と瀬戸内エリアを中心に
左官工事を施工



香川県立アリーナ（あなぶきアリーナ香川）メインアリーナ

壁・床・天井（下地調整・各種仕上げ）



壁｜コンクリート打放し面補修

型枠脱型後、壁面にグラインダー掛けを施し下地調整材を用いて 1～3mm 程度全面に薄塗をかけて、各種仕上げが行える下地を作ります。



床｜コンクリート押え工事

打設したコンクリートの床表面を均一に仕上げる作業です。最終仕上げにあわせて表面を丁寧に押えることで、強度と耐久性を高め美しい床を作ります。



壁・天井｜愛媛県庁石膏レリーフ修繕工事

壁にあしらわれた石膏レリーフをひとつずつ取り外して塗り直し、熟練職人の細やかな技により竣工当時の美しさを再現しました。



外壁｜左官塗り仕上げ

鏝で材料を塗り付け、乾きを見て再度鏝やローラーでテクスチャーを表現する工法です。経験と技能力を必要とし、左官塗りならではの風合いが建物の意匠性を引き上げます。



床｜スロープ真空コンクリートリング仕上げ

打設直後のコンクリート表面にノンスリップ用のリングと真空マットを敷き、強制的に脱水させる事で強度や耐久性を向上させます。



階段｜モルタル塗り

段の高さや幅が一定になるようにモルタルを塗り付け、踏面・蹴込面共に勾配を確保しながら美しく仕上げます。



香川県立アリーナ（あなぶきアリーナ香川）

2025年2月に竣工した香川県立アリーナ（あなぶきアリーナ香川）のメインアリーナは、中四国最大の 最大１万人の収容が可能な多目的施設です。メインアリーナの床は全てコンクリート押さえ仕上げ。延床 32,340.88 ㎡ を当社の技能者、延べ約 3,000 人が携わり施工しました。

左官 施工実績

専門工事

外断熱工事

省エネで快適な環境づくり。
左官技能が生み出す
持続可能な未来。



北海道
- サーム千歳ドミニオ WING3 大規模修繕工事
- サーム千歳ドミニオ WING4 大規模修繕工事
- ウィステリア小樽稲穂新築工事
- 酪農学園大学臨床獣医学教育研究センター増築他工事
- クリーンリバー中の島大規模修繕工事
- カルム円山大規模修繕工事
- イトーピア旭町大規模修繕工事
- ウィステリア南一条新築工事
- 医療法人社団元生会ウェルネスセンター新築工事
- サーム千歳ドミニオ WING13 大規模修繕工事
- 苫小牧市民ホール整備事業
- ロビア平岸大規模修繕工事

東北地方
- LOTTE ARAI RESORT 改修及び新築工事（新潟県）

関東地方
- 東京農業大学運動部寮新築工事（東京都）
- 小学校大規模修繕工事（長野県）

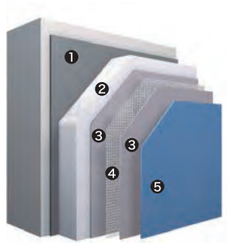
中部地方
- 大有建設株式会社本社新築工事（愛知）

近畿地方
- 大和ハウスグループ新研修センター建設プロジェクト（奈良県）
- サンワ産業株式会社大阪支店新築工事（大阪府）
- KUL 新築工事（京都）

中国地方
- 梅光学院大学北館建設工事（山口県）
- ひがし子ども園新築工事（山口県）
- 株式会社ケー・エス・イー新築工事（鳥取県）
- A 邸新築工事（島根県）
- 株式会社フクダ新社屋建設工事（島根県）
- 島根日野自動車新築工事（鳥取県）
- 奥出雲町立仁多地域統合小学校建築工事（島根県）
- おかやま信用金庫玉野営業部新築工事（岡山）
- 岡山電業株式会社移転新築工事（岡山）

四国地方
- 新まなべ病院新築工事 (愛媛県)
- 医療法人北斗会大洲中央病院新病院建設工事 (愛媛県)
- 加戸病院移転新築工事 (愛媛県)
- 伊予銀行八幡浜支店改修工事（愛媛県）
- TOAHOME 株式会社新社屋新築工事（愛媛県）

外断熱
施工実績



Sto外断熱システム
シュトーサーモクラシック

セメントフリーで高耐久・高耐衝撃。
素早くシンプルな施工で、安全性と経済性、デザイン性に優れた外断熱システムです。

❶接着材：Sto-ADH-B
プレミックスセメントアクリル樹脂系接着材。
有機、無機質、非弾力性下地等への高い接着性あり。

❷断熱材：Sto EPS ボード (JIS A 9521)
ビーズ法ポリスチレンフォーム保温板。
自己消火性があり、フロンを使わない材質。
熱伝導率 0.038W/m·K

❸ベースコート：Sto アーマットクラシックプラス
セメントフリーの有機質ベースコート。
すぐ作業ができ、弾力性と耐候性に優れている。

❹補強メッシュ：Sto グラスファイバーメッシュ F
耐アルカリコーティングされたグラスファイバーメッシュ。
簡単に施工ができ、高い耐衝撃性と耐亀裂性が得られる。

❺トップコート：Sto リット Sto ロータサン
セメントフリーの有機質仕上プラスター。
高弾性、高耐候性で汚れにくく、StoColorSystem で着色が可能。



外断熱工法は、建物全体を断熱材で包み込むことでヒートブリッジの発生を防ぐ効果があります。高い断熱性能により冷暖房効率が向上し、省エネやCO_2削減、建物の長寿命化に貢献します。また、夏は涼しく冬は暖かい快適な室内環境を保ち、カビの原因となる結露の発生を抑制し、より健康的な環境づくりに適した工法と言えます。一方、日本では主である内断熱工法は、壁の内側に断熱材を施す工法です。施工しやすくコストを抑えやすい反面、ヒートブリッジの発生が懸念され、断熱性能に差が出やすく、性能面では外断熱に劣ります。

濱﨑組は、長年培ってきた左官技能をもとに、全国各地で外断熱工事を行っています。環境に配慮した建築を通じ、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



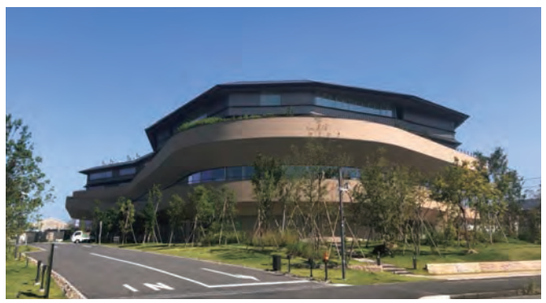
株式会社ケー・エス・イー新築工事
島根県出雲市　1,000 ㎡



苫小牧市民ホール整備事業
北海道苫小牧市　9,730 ㎡



株式会社フクダ新社屋建設工事
島根県出雲市　1,000 ㎡



大和ハウスグループ新研修センター建設プロジェクト
奈良県奈良市　950 ㎡



TOAHOME 株式会社新社屋新築工事
愛媛県松山市　480 ㎡

Nurturing the Future

人材育成

人材育成

未来の建築業界をはぐくむ。

濱﨑組は、1964 年の創業以来
職人の育成に力を入れてまいりました。
手に職があることの意味、造ることの喜び、仕上がりの達成感。
「人を育てる」という効率化とは対極の積み重ねが
濱﨑組の原動力となっています。



1965

創業者 濱﨑信雄が
技能研修生制度を
考案



1993

技能工育成を目的とし
技能開発委員会を発足





2009

富士教育訓練センター
へ定期派遣開始



1995

一級・二級左官技能士
資格取得者50名突破

2015

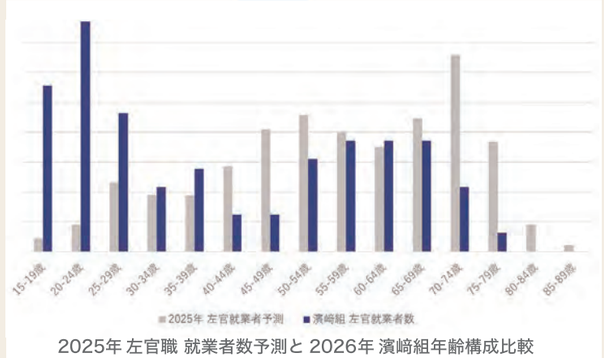
左官技能士総数
100名突破

職人がますます求められる時代へ。

近年、少子化による労働人口の減少を背景に、建設業界では技能者の減少が進み人手不足が深刻化しています。左官・大工ともに過去約 35 年間で就労者数は大きく減少、技術の継承が難しくなっている現状です。加えて、就業者の年齢構成は中高年層に偏っており、将来的な担い手不足は避けられない課題となっています。

こうした中、濱﨑組では左官・大工を正社員として継続的に雇用し、安定した環境のもとで人材育成に取り組んできました。その結果、若年層の比率が比較的高く、業界全体と比べると、未来ある人材構成が形成されつつあります。日々の現場を通じて技能を着実に受け継ぎ、次世代へと技術をつなぐ体制を作り上げて来ました。

技能士の価値が見直される今、技術を守り育てる企業の役割はますます重要になっています。私たちは、安定した収入や働き方に加え、やりがいや人間関係の充実を実感できる職場づくりに力を注いでいます。



2025年 左官職 就業者数予測と 2026年 濱﨑組年齢構成比較

2025 年 左官就業者数予測 42,269 人　2026 年 濱﨑組左官就業者数 137 人

一般財団法人 建設経済研究所資料より　人数比率を同等にして比較 (308.5328 倍)



若者の成長と
ライフデザインをサポート

2022

人材育成「あしたを、仕上げる。
project」開始



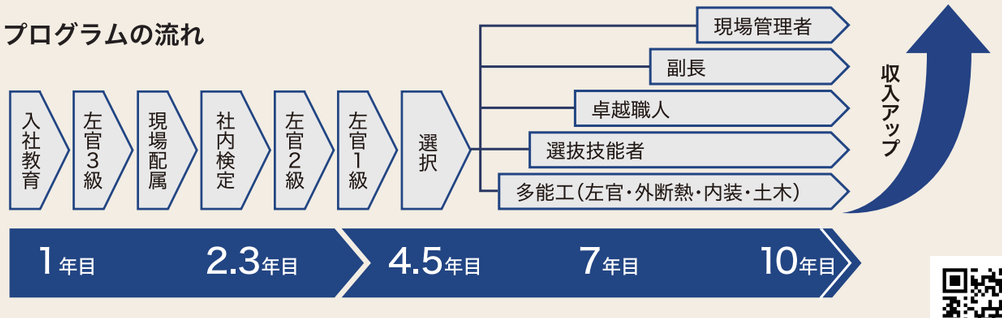
未来につながる職人仕事を。

今後 10 年間ゼネコン・工務店共に技能者の確保が生命線となるでしょう。若年者の入職と育成、技能継承が不可欠であり、若年者は求められる技を身に付ければ将来性が約束されます。濱﨑組では、手に職を持つことの誇り、そして社会を支えるものづくりの意義を次世代へ繋ぐ取り組みをつづけています。

「あしたを、仕上げる。Project」が目指す未来。

濱﨑組では入職 10 年に重点をおいた若年者教育を行っています。感受性が高い 30 歳頃までに、より多くの成功体験を得られれば、社会人としても一個人としても豊かな人間性を形成できると考えているからです。私たちは、成長を実感できる教育環境を整え、社員一人ひとりが自分の仕事に誇りを持ち、「この業界で働き続けたい」「この仕事を続けてよかった」と感じることができる場所を提供することで、日本の未来を支える人材を育成し、企業としても安定した成長を遂げることができると信じています。

プログラムの流れ



左官工では最短 5 年目の「一級左官技能士」合格を目指します。
濱﨑組では年齢・性別に関係なく評価するシステムを取り入れています。

採用情報サイト



特別教育・技能講習の費用は当社で全額負担。
免許の取得についても積極的に行います。

※社内規定あり。

保有資格一覧

免許

- ■一級建築士
- ■二級建築士
- ■一級施工管理技士（建築）
- ■一級施工管理技士（土木）
- ■一級施工管理技士（管工事）
- ■一級施工管理技士（電気工事）
- ■二級施工管理技士（建築）
- ■宅地建物取引士
- ■一級左官技能士
- ■二級左官技能士
- ■三級左官技能士
- ■二級建築大工技能士
- ■三級建築大工技能士
- ■二級表装技能士
- ■第一種衛生管理者
- ■職業訓練指導員

技能講習

- ■足場組立等作業主任者
- ■酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者
- ■移動式クレーン
- ■ガス溶接
- ■玉掛け
- ■有機溶剤作業主任者

特別教育

- ■足場組立
- ■巻上げ機
- ■高所作業車
- ■低圧電路
- ■研削砥石
- ■フルハーネス
- ■酸欠2種
- ■ゴンドラ
- ■テールゲートリフター
- ■職長・安全衛生責任者教育
- ■携帯用丸のこ盤作業従事者安全教育

表彰・公的資格

表彰

- ■黄綬褒章
- ■瑞宝単光章
- ■全国技能士連合会会長表彰
- ■技能五輪全国大会 左官職種 金賞
- ■建設人材育成優良企業表彰優良賞（第一回）

公的資格

- ■登録左官基幹技能者
- ■全技連マイスター
- ■建設マスター
- ■ものづくりマイスター
- ■左官技能インストラクター

社会貢献活動



地域と共生する。

私たちは、建築を通じて地域とともに成長し、支え合う企業でありたいと考えています。地元の協力会社との連携を重視し、地域経済の活性化に寄与しています。また、地域の清掃活動、防災活動や安全啓発にも取り組み、建物が“安心の拠点”となるよう努めています。

次世代育成支援

地元の団体の協賛

次世代を担う人材の育成を目的に、地元団体へ左官の工具や架台などを贈呈する支援活動を行っています。ものづくりの魅力や技術に触れる機会を提供し、建築業界の活性化に貢献したいと考えています。





地元学生のインターンシップ・職場体験の受け入れ、出前授業の実施

地域社会への貢献と次世代育成の一環として、実際の建設現場へ学生を招いた職場体験をはじめ、学生とともに取り組む公園ベンチの制作、インターンシップや出前授業などを実施しています。実践的な体験を通じて、地域に根ざした人材育成と社会貢献に継続して取り組んでいます。





地域未来牽引企業 選定

2019年に経済産業省より「地域未来牽引企業」に選定されました。「地域未来牽引企業」とは、地域経済の中心的な担い手として、高い成長性や独自の強みを活かし、地域の発展を牽引することが期待される企業です。



建設人材育成優良企業 優秀賞受賞

2022年に建設産業人材確保・育成推進協議会主催 第一回「建設人材育成優良企業」において、優秀賞を受賞しました。人材育成や働きやすい職場環境づくりへの継続的な取り組みが高く評価されたものです。

寄付活動を通じた社会貢献

企業版ふるさと納税・地震災害義援金

私たちは、企業活動で得た成果を社会へ還元することも重要な責務であると考え、各種寄付活動に積極的に取り組んでいます。地域とのつながりを大切にし、毎年のふるさと納税を通じた地域支援をはじめ、災害発生時には被災地の一日も早い復旧・復興を願い、石川県令和６年能登半島地震災害義援金への寄付を行いました。これからも、社会の一員としての責任を果たし、人々の暮らしや地域の未来を支える活動を継続してまいります。

女性活躍推進

えひめ ひめボス 認証取得

濱﨑組では、仕事と家庭の両立支援や職場環境の整備に積極的に取り組み、「ひめボス認定」を取得しています。

HIMEBOSS ひめボス 認証事業所